

# 令和6年度使用小学校教科用図書採択に係る 第2回選定委員会議事録

- 1 日 時 令和5年7月13日(木) 13:30~16:30
- 2 場 所 東広島市役所 北館2階 会議室201
- 3 出席委員 山田委員(委員長)、向井委員、中野委員、平田委員、有原委員、北村委員  
神笠委員
- 4 調査報告者 名越調査員(国語・書写)、柏木調査員(社会・地図)、土肥調査員(算数)、  
山田調査員(理科)、金田調査員(生活)、中谷調査員(音楽)  
田中調査員(図画工作)、友道調査員(家庭)、松下調査員(保健)  
榎並調査員(特別の教科 道徳)、今朝丸調査員(外国語)
- 5 事務局 鷹橋指導課長、高橋指導主事、井上指導主事

## 6 議事要録

### (1) 開会行事

- ・開会に先立ち、江口学校教育部長が挨拶を行った。
- ・山田委員長が挨拶を行った。
- ・事務局が、配付資料の確認ならびに審議手順①~④の提案を行った。
  - ① 調査員代表から調査概要の報告を受け、質疑応答を行うこと。
  - ② 審議を行うこと。(調査研究報告に対し、その妥当性と客観性について審議し、選定委員会としての推薦教科用図書を2社決定する。)
  - ③ 薦教科用図書が決定したら、選定理由書の文案作成を行うこと。
  - ④ 審議結果を確認し、承認すること。
- ・事務局の提案について、山田委員長が全体に諮り、この方法で進めることが了承された。

### (2) 報告と質疑応答

- ・小学校の13種目について調査員の代表から報告を受け、質疑応答を行った。

#### ① 国語の調査研究報告を名越調査員が行った。

( ) 東京書籍のダイナミックな単元扉の写真というのは、具体的にはどのようなものですか。

(名越) (教科用図書の見本を提示しながら) 写真がこのような形で載っています。これは、説明文ですが、ヤドカリはこのような生き物であるというのが、このように大きな写真で提示してあります。以前のものより大きな写真になっています。ごんぎつねのような物語はこのような感じです。

( ) 教育出版とかに、主体的に学習する工夫の中で、動画や筆者の情報など学びリンクというものがあるんですけども、二次元コードに各社で違いがあるんでしょうか。

(名越) どの会社も二次元コード等を取り入れて、子供が実際に見ることができるように工夫されていました。

( ) 内容面での違いはありましたか。

(名越) 大きな違いはなかったです。

#### ② 書写の調査研究報告を名越調査員が行った。

( ) 観点1の基礎的・基本的な内容の定着の中で、光村図書だけが二次元コードのところで斜めからの映像があると記されていて、他のところは上からの映像しかないという

ことですが、実際に映像を見られてみて、斜めからの映像の効果はいかがでしたか。

(名越) 児童から見たら、いろいろな角度から見られる方が理解しやすいと感じました。

( ) 光村図書はSDGsを意図的に取り上げているということでしたが、具体的にはどのようなことですか。

(名越) 書写の授業の中で、ゴミとか新聞とか出てきた場合にそれをどのように処理するかとか、筆の洗うときに水を流しっ放しにして環境破壊をしないようにするとかいう点で、光村図書は詳しく書いてありました。

( ) 内容の分量、課題（手本）の数に違いはありましたか。

(名越) 多いもの、少ないもの、会社によって違いがありました。

(名越調査員退出)

### ③ 社会の調査報告を柏木調査員が行った。

( ) 観点2の主體的に学習に取り組む工夫のところ、東京書籍は、見通しをもって学習に取り組む工夫として動画を取り上げられています。日本文教出版には、見通しをもって学習に取り組む工夫という記述がないのですが、そのあたりはいかがでしょう。

(柏木) 東京書籍は、「つかむ」の段階で課題をもたせる動画を必ず入れて、この単位では何を課題としてもたせるかをはっきりさせて、単元の大きな課題をつかませるようになっています。そういう意味で、見通しがもてる、この単位ではどういう学びがあるのかをつかませる構成をしているということですね。

( ) Webコンテンツについては、違いが見られますか。

(柏木) 東京書籍については、ワークシートの多様性、動画の内容の充実という点で他社と大きく違いました。しかし、3社ともこれまでの教科書と比較して、よく工夫をされていました。

### ④ 地図の調査報告を柏木調査員が行った。

( ) 地図帳の中には、巻末に資料がついているものがありますよね。貿易の具合とか、輸出の状況とかといったような、社会の学習と結び付けて活用できるような地図以外の資料がありますか。

(柏木) どちらの地図にも同じような内容の資料があります。しかし、色遣いなどの表現の仕方や観点の示し方に違いがありました。

( ) 観点3のところに、自然災害について理科の学習と重ね合わせて学べるようにしていると書かれているのですが、具体的にはどういうことなのですか。

(柏木) 理科の学習とこういうふうにして関連させてということが記載されているわけではありませんが、理科の学びを地図帳でも確認できるという意味で、重ね合わせて学べると書かせていただきました。東京書籍にもあるが、帝国書院の方が内容が多いです。

( ) いろいろな事案が紹介してあるということですか。

(柏木) そうです。

( ) 観点3のところで、帝国書院の地図に広島県東広島市の地図が拡大されて掲載されていると書かれているのですが、広島県と東広島市のところを取り上げてということですか。それとも、他の県や市も同じように拡大されているのですか。

(柏木) 帝国書院の地図には、例えば、東京や大阪などの大都市については拡大の地図があります。広島県については、瀬戸内を中心にした拡大の地図があります。東京書籍には、あくまでも中国地方の地図としての拡大地図はありますが、広島県や瀬戸内だけを拡大した地図はありません。

(柏木調査員退出)

## ⑤ 算数の調査報告を土肥調査員が行った。

( ) オープニングムービーというのは、どんな内容でしたか。

(土肥) 単元の初めに、「この単元はこんな内容ですよ」「これから始まる学習はこういう内容だよ」というのを、ペーパー上でも表現してあると思います。それとは別に、別のものを使って、動きを伴って単元の紹介をしていくというオープニングムービーを準備されていました。全部の単元ではないですが、所々にそれがあって、大変特徴的でした。

( ) 観点2のところの東京書籍で、プログラミングが体験できると書かれているのですが、実際は、どのようなものですか。

(土肥) 今、タブレットの中にも、プログラミングができるものが入れてありますけれども、それに似たようなものが入れてあるという特徴があります。このプログラミングについては、各社でいろいろ違いがあると感じました。実際にプログラミングをするということに重きを置いて中学年以上で上巻で1回、下巻で1回程度扱っていくというような教科書もありました。また、プログラミングに入るまでに、身の回りの物事を筋道立てて考えていくことがプログラミングにつながっていくということを大事にした教科書もありました。プログラミングについては、考え方が各社によって違うと感じました。

( ) 観点5のところですが、東京書籍にしても、大日本図書にしても、抽出単元というのがあって、その中に「学びのとびら」として示された協働的な学びを取り入れた授業の流れというのは、どのようなものですか。

(土肥) 今までもやってきたような、課題をつかんで、自分で考えて、協働的な学びをして、振り返るという一連のPDCAの流れがあると思うのですが、それを巻頭で説明するというものがどの教科書会社にも載っています。それを、単元の中でも、課題発見の場面、協働的な学びの場面などが帯に印を付けながら、巻頭の説明とリンクさせるような表現をしてあるというものです。

( ) 観点2で、東京書籍の主体的に学習に取り組む工夫について、どのようなものがありましたか。

(土肥) オープニングムービーで見通しをもたせて、意欲を高めて主体的に学習に取り組めるようにするところがあります。一方で、あまり見えすぎると意欲を失うということもあります。挿し絵の中に吹き出しで考えるヒントが載っているのですが、ヒントが詳しすぎると、答えが見えてしまっって子供たちが意欲的に考えなくなってしまうので、程よい見通しの量が大切になってくると思います。そのような点で、東京書籍に工夫がみられました。

(土肥調査員退出)

⑥ 理科の調査報告を山田調査員が行った。

( ) 観点3の内容の構成・配列・分量で、大日本図書の工夫点は、どのような点でしょうか。

(山田) 何月に何をするというように単元が配列されていますが、各学年が一斉にピーカーなどの理科室の実験道具を使用するということがなく、ずらして配置してありましたので、いろいろな学年が理科室や実験道具を共用する上で、工夫があると思いました。

( ) 理科の学習と日常生活のつながりという点で何か工夫が見られましたか。

(山田) 東京書籍は、「レッツトライ！」というコーナーで、日常生活のある場面を見ながら、理科の学習につながるような疑問を見出していくというものがありました。その他の教科書では、単元の最後のまとめのところで、「このような事象についても説明してみましょう」というような問いかけがあり、単元の学習を生かして日常生活の場面の事象についても説明させるような工夫がありました。

( ) 大日本図書の観点4の「インクルーシブ教育を意識した活動や話し合い場面」というのは具体的にはどういうことでしょうか。

(山田) 写真の中に外国籍の子供が写っていたり、車いすに乗った子供の挿絵があったりするなど、いろいろな子供たちが一緒に学習をしているということです。

( ) 大日本図書の観点5の「プレゼンテーションアプリ等を使った発表」というのは具体的にはどういうことでしょうか。

(山田) スライドを使って発表するような場面が意外に教科書の中には出ていないのですが、大日本図書はそのような場面を取り上げていました。

( ) 一人1台端末が導入されてから、デジタルコンテンツが活用されていくと思います。観点2のところで、東京書籍は各学年200以上と書かれていますが、大日本図書については特にコンテンツ数の記述がなかったのですが、全くないということではありませんよね。

(山田) 全くないということはありません。どの教科書にも、デジタルコンテンツはたくさん導入されていました。特に多いところについて、数を示しております。

(山田調査員退出)

⑦ 生活の調査報告を村上調査員が行った。

( ) 観点1の基礎・基本の定着で、啓林館の工夫点について、内容を詳しく教えていただけますか。

(金田) 低学年の子供たちが活動をするときに、直接身近な環境に触れたり働きかけたりする学習活動が行われるような工夫がありました。また、スタートブックはどの教科書にもあったんですけども、特に啓林館は楽しく安心して学習生活が始められるような表記の工夫がありました。

( ) 啓林館の教科書と東京書籍の教科書の違いは、どんなところに見られるのでしょうか。

(金田) 東京書籍の方が、ぱっと見たときの印象として、子供たちがより楽しそうだなと思えるような写真が多いこと、若い教員にとっても使いやすい体験活動の例示や表現させるときの方法が豊富であることから、子供にとっても教員にとっても使いやすい教科

書になっていると思いました。

( ) 東京書籍と啓林館でデジタルコンテンツに何か差異は見られますか。

(金田) どの教科書もデジタルコンテンツは充実していて、特別な差異はないと思いました。

( ) 単元の流れに見通しをもちやすい工夫をしているのはどの教科書ですか。

(金田) 啓林館は、どの単元も導入から振り返りまではっきりと3段階で示してありました。単元の導入が「わくわく」、単元の中の活動が「いきいき」、次への展開、つながりが「ぐんぐん」という言葉で、単元を通して進化していくように表現されていました。

( ) 教科書のサイズについては、いかがですか。

(金田) 東京書籍を含め4社が大きい版で、啓林館が一番小さくて、その間が1社ありました。実際に授業をされている先生方に尋ねると、児童が活動をする際に持ち運ぶには、小さい方が便利だという話がありました。逆に、子供たちが写真を見たり文字を読んだりする時には、大きい方がよいという話もありました。

(金田調査員退出)

#### ⑧ 音楽の調査報告を中谷調査員が行った。

( ) デジタルコンテンツに違いはありましたか。

(中谷) 同じような内容もありますが、教育芸術社の方が、コンテンツの量が圧倒的に多いです。また、音楽づくりの活動をする際に、デジタルのない時代は、子供たちに音符が書かれた紙のカードを持たせて、それを並べ替えさせていました。デジタルコンテンツを活用すると、子供たちがタブレット上で音符を並べ替えることができ、できた音楽を確認できるというのが教育芸術社の特徴でした。

( ) 英語の歌唱曲があるようですが、これは今までもあったのですか。

(中谷) はい、今までもありました。教育出版社は全学年にあって、教育芸術社は3年生以上という違いはあります。

(中谷調査員退出)

#### ⑨ 図画工作の調査報告を田中調査員が行った。

( ) 観点1のところ、開隆堂は安全面や片付け方についての注意喚起についての記述がありますが、日本文教出版との違いはありますか。

(田中) 頻度や記述量が開隆堂の方が多かったです。電動糸のこぎりの安全な使い方や片付け方等をコンパクトにまとめて、丁寧に示してありました。

( ) 観点2の主体的に学習に取り組む工夫については、日本文教出版はどうですか。

(田中) 図画工作科は表現と鑑賞を一体的に学習していくことが大切だと思うのですが、日本文教出版の教科書は、例えば、「釘の高さや角度を変えて打ってみよう」という表現のめあてに対して、「釘の面白い使い方はどこだろう」という鑑賞のめあても設定されています。子供たちは、鑑賞のめあても意識しながら、表現のめあてに取り組むことで表現の工夫につながっていくと捉えました。

( ) 観点3の内容の構成・配列・分量については、どうですか。

(田中) 日本文教出版は、繋がる学びのところに算数とか、国語とかいう教科名しか書かれていないのですが、開隆堂は他教科での具体的な活動を促す記述がありました。

( ) 用具の使い方についての説明には、何か違いがありましたか。

(田中) どちらの教科書も巻末部分にまとめて整理してある点は共通していました。タブレットを使って二次元コードを読み取ると関連する用具の使い方の動画が見られるというような工夫も共通していました。

(田中調査員退出)

#### ⑩ 家庭の調査報告を友道調査員が行った。

( ) 観点4のところ、ワークシートや実技動画など300以上のコンテンツがあるという記述がありますが、ものすごい数のコンテンツが準備されているのですか。

(友道) ほぼ全てのページの端に二次元コードがありました。

( ) 一つの二次元コードを開くとたくさんのコンテンツにつながるということですか。

(友道) そうということです。

( ) どんなコンテンツがありましたか。

(友道) ワークシートなどがありました。東京書籍の方は、ベン図やピラミッド図のような思考ツールも出てきました。付箋に書き込んで協議するようなコンテンツもありました。

(友道調査員退出)

#### ⑪ 保健の調査報告を松下調査員が行った。

( ) 観点3の内容の構成・配列・分量のところ、特に優れている内容をもう一度教えてください。

(松下) 東京書籍が、「思春期の体の変化」「性の多様性」「けがの手当て」「がん教育」等について、掲載資料が充実していました。

( ) 本市は命に係わる教育に取り組んでいるところですが、5年生の「心の健康」という単元について、違いはありますか。

(松下) 「心の健康」については、どの教科書も充実していました。

( ) 大きな違いはないですか。

(松下) ないと思います。

( ) 観点5の言語活動の充実について、東京書籍の工夫点について、詳しく説明してください。

(松下) 教科書に直接書き込みをする箇所が増えていきます。別刷りのプリントやワークシート等を準備せず、教科書でしっかりと学習した後に、教科書にしっかりと記述して振り返っていくことができるような内容が工夫されています。

(松下調査員退出)

#### ⑫ 道徳の調査報告を榎並調査員が行った。

( ) 光文書院の観点3にある、内容項目とは別に、「へこんでも立ち直るために考えたいテーマが示されている」とありますが、授業の中ではどのように取り扱うことを想定された内容なのでしょうか。

(榎並) 例えば、友達から何かを言われたときに、誰かに相談するといったような自分を方向付けること、こんなふうにしたら自分がいろんなことに向かっていける原動力になる

といったようなこと、勇気を出して行動してみようかなと思えるようなコラムが設定されています。

( ) 子供たちが頑張れるような心の芽を耕すという点で、東京書籍については、どうですか。

(複並) 東京書籍の教科書は、発問の数は二つですが、補助的な資料をデジタルコンテンツで出しながら内容を深めていくことができると思います。光文書院は、実際の生活の中で道徳的価値について考えてみるとか、学んだことを他教科との関連で生かすとか、道徳の教材を基にして自分の在り方を考えていくという点が充実していたと思います。

(複並調査員退出)

### ⑬ 外国語の説明を今朝丸調査員が行った。

( ) 観点4で、東京書籍の工夫点はいかがでしょうか。

(今朝丸) 細かい配慮がなされているというところで、そのまま英文が書いてあるものもあるのですが、東京書籍については4線が全て書いてあり、見て書き写す時も4線に書いてあるものを見て、4線に書き写すことができます。4線も第3線が破線になっていて、そこを中心に書くという工夫を感じました。

( ) デジタルコンテンツの違いは何かありましたか。

(今朝丸) 大きな違いはございませんでした。一つの二次元コードを読み取ると単元全体のコンテンツがまとめて出てくるようなものは、指導者にとっては使いやすいですが、子供にとってはたくさん出てくると難しいのではないかと感じました。でも、どこの会社も同じです。

(今朝丸調査員退出)

### (3) 審議

#### 【国語】

( ) 東京書籍は、主体的に学習に取り組む工夫が優れていると思います。

( ) 東京書籍は、見開き2ページに渡る単元扉にダイナミックな写真や挿絵を掲載し、教材への興味、学習意欲を引き出すとともに、単元で身に付けたい「言葉の力」や「学習の流れ」を簡潔に示して、学習の見通しがもてるように工夫されている点もよいと思います。

( ) 光村図書は、環境、情報化社会、防災等の内容に触れている点がよいと思います。

( ) 東京書籍は、単元扉を工夫したり、「読むこと」の単元と「書くこと」の単元単元間につながりをもたせる工夫をしたりしている点もよいと思います。

(委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が光村図書ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

#### 【書写】

( ) 光村図書は、始筆、送筆、終筆の動きが様々なキャラクターの動きで示され、「すうっ」「ぴたっ」「とん」などの擬態語、擬音語を活用して筆使いのイメージを掴みやすいように工夫されている点がよいと思います。

( ) 二次元コードにより、上からと斜めからの映像の動画で筆使いを確認することができる点も工夫が見られます。

( ) 教育出版社は、学習や日常生活に生かす言語活動の工夫が充実している点がよいと思います。

( ) その点では、東京書籍は、第6学年においては、1年生から6年生までに学習したことを日常生活に広げていくことができるよう、「書写ブック」としてまとめています。

(委員長) では、第1推薦が光村図書、第2推薦が教育出版社ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

### 【社会】

( ) どの教科書も、Webコンテンツをたくさん準備しているようですが、中でも、東京書籍は、ワークシートの多様性、動画の内容の充実という点で質的に優れているようです。

( ) 東京書籍は、単元の最初「つかむ」のページに、全小単元で動画が準備されており、見通しをもち、主体的な学びを引き出すようにしています。

( ) 資料が精選され、身近な広島県にかかわる内容も多く掲載されているようです。

( ) 高学年では、学年毎の教科用図書を2分冊で編集されており、持ち運びが容易である点もよいです。

(委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が日本文教出版ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

### 【地図】

( ) 3年生で初めて地図帳を活用する際に、帝国書院は、地図に関する基礎的な見方、地図帳の基本的な使い方のページが充実していて、分かりやすいと思います。

( ) 巻末の資料について、色遣いなどの表現の仕方や観点の示し方が子供にとって分かりやすい点もよいと思います。

( ) 拡大地図で、東広島市を確認できる点もよいです。

(委員長) では、第1推薦が帝国書院、第2推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

### 【算数】

( ) 主体的に学習に取り組む工夫について、東京書籍は、オープニングムービーを適宜設定し、単元に入る前に教科書に表記されている内容とは異なる日常場面での課題発見や学習動機を高める工夫をしている点が優れていると思いました。

( ) 東京書籍は、間違っただけを修正する内容を意図的に取り入れたり、デジタルコンテンツで補充問題を充実させたりするなど、つまづきに対する対応も工夫しています。

( ) 間違っただけを修正させる活動は、言語活動の充実の点からもよいと思います。

( ) 大日本図書も1000を超えるデジタルコンテンツを準備しているようです。

(委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が大日本図書ということでよろしいでしょうか。



(全員) (よろしいの声)

【理科】

( ) 大日本図書や東京書籍は、紙面が大きく、写真や図を観察しやすくなっている点が良いと思います。

( ) 東京書籍は、「レッツトライ！」というコーナーで、日常生活のある場面を見ながら、理科の学習につながるような疑問を見出していくというものがあります。その他の図書は、単元の学習を生かして日常生活の場面の事象についても説明させるような工夫があるようです。どちらも、日常生活との関連を意識できてよいと思います。

( ) 理科は、視覚的に見たときに子供たちが納得していく必要があると思うのですが、その点で、デジタルコンテンツの質的に大日本図書のものはよいと思います。

( ) 大日本図書は、写真の中に外国籍の子供が写っていたり、車いすに乗った子供の挿絵があったりするなど、いろいろな子供たちが一緒に学習をしている感じがよいと思います。

( ) タブレットを活用して、スライドを使って発表したり説明したりしている場面の写真が載っている点は、一人1台端末の効果的な活用につながると思います。

(委員長) では、第1推薦が大日本図書、第2推薦が東京書籍ということによろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

【生活】

( ) 啓林館は、直接身近な環境に触れたり働きかけたりする学習活動が行われるような配慮があつてよいと思います。

( ) 東京書籍は、単元の途中にも思考の観点やまとめ方等を具体的に記述してあつて、児童が活動途中で巻末をめくらなくても見ることができるので、活動を中断することなく、定着を図ることができると思いました。

( ) 啓林館は、他社に比べて小さいので、子供たちが持ち運ぶ際には便利だと思いますが、子供たちが写真を見たり文字を読んだりする時には、大きい方が見やすいと思います。

( ) 子供にとっても教員にとっても使いやすい教科書という点では、東京書籍がよいと思います。

(委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が啓林館ということによろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

【音楽】

( ) 教育芸術社は、一人1台端末を活用して、音楽づくりをしたり、つくった音楽を再生したりできる点が良いと思います。

( ) 教育芸術社は、感じたことや気付いたこと、その理由や根拠を書き込む欄が設けられている点で、言語活動の充実という視点から優れていると思います。

( ) 題材のねらいに即して、歌唱、器楽、音楽づくり、鑑賞の教材がバランスよく配置されている点もよいと思います。

(委員長) では、第1推薦が教育芸術社、第2推薦が教育出版社ということによろしいでしょうか。

か。

(全員) (よろしいの声)

#### 【図画工作】

( ) どちらの図書も、巻末に資料を設け、表現に必要な用具の扱い方や技法、材料についてイラストや写真を使って説明してありますが、特に安全面や片付け方について注意喚起する工夫がされている点が開隆堂の方が優れていると思います。用具の使い方を動画で見るための二次元コードが掲載されている点もよいと思います。

( ) 開隆堂は、他教科との関連について、関連する教科名等だけでなく、具体的な学習活動を想起させる文章を示すことで、教科横断的な学習への手立てとなるように構成が工夫されている点がよいと思います。

(委員長) では、第1推薦が開隆堂、第2推薦が日本文教出版ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

#### 【家庭】

( ) 東京書籍は、安全マークがその都度出てきて、安全を確認しながら学習を進められる点はよいと思います。

( ) 開隆堂は、課題発見から解決、振り返りまで行うような例が示されており、学習したことを生かして主体的に興味をもって学習が進められる点で優れていると思いました。

( ) 開隆堂が伝統的な衣食住などの文化に関する特設ページを設け、日本の伝統や文化に興味をもたせることができるようになっている点は、本市が大切にしている伝統や文化についての教育の充実の視点から、優れていると思います。

(委員長) では、第1推薦が開隆堂、第2推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

#### 【保健】

( ) 東京書籍が、「思春期の体の変化」「性の多様性」「けがの手当て」「がん教育」等について、掲載資料が充実している点でよいと思います。

( ) 教科書に記述できる欄を設けている点も、言語活動の充実の視点で優れていると思います。別刷りのプリントやワークシート等を準備しなくても、教科書のみで学習が進められる点は、教師にとっても使いやすいと思います。

(委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が大修館書店ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

#### 【道徳】

( ) 光文書院の「へこんでも立ち直る」は、現代課題を意識した内容になっており、自分の心の力について考える工夫がされていてよいと思います。

( ) 付け加えて、重点主題として、「いじめを生まない心」「命を輝かせる」の教材を設けている点は、本市が大切にしている「生命の尊重」を重視した内容だと思いました。

( ) 光文書院は、実際の生活の中で道徳的価値について考えてみる、学んだことを他教科

との関連で生かす、道徳の教材を基にして自分の在り方を考えていくという点が充実している点も優れていると思います。

(委員長) では、第1推薦が光文書院、第2推薦が東京書籍ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

#### 【外国語】

( ) 東京書籍の4線に単語や文が書かれている点は、子供が英語を書く活動をする際に、とても分かりやすいと思います。

( ) 4線の第2線を点線で示したり、筆順を示す破線フォントを使用したりする等、書く学習を補助する細かい配慮がなされている点も優れていると思います。

( ) 各単元で目指す姿を明示して、振り返りをさせるというような内容の構成が工夫されている点もよいと思いました。

(委員長) では、第1推薦が東京書籍、第2推薦が三省堂ということでよろしいでしょうか。

(全員) (よろしいの声)

#### (3) 選定理由書の作成

- ・各種目ごとに選定理由書を作成した。

#### (4) 審議結果の確認

- ・山田委員長が、審議結果と推薦理由書について全体に諮り、了承された。

#### (5) 閉会行事

- ・閉会にあたり、鷹橋指導課長が挨拶を行った。
- ・7月27日(木)の教育委員会会議に山田委員長が出席し、決定した推薦内容について説明を行うことが了承された。